

別記様式第1号の2の2の2の2 (第4条の2、第51条の11の3関係)

① 統括 防火 防災
 ② 管理者選任 (解任) 届出書

④ 松江市消防長 または北 (南) 消防署長 殿		③ 令和〇年〇月〇日		
		⑤ 管理権原者 住所 <u>松江市〇町〇丁目〇番地</u>		
		氏名 <u>株式会社△ 代表取締役社長 □□ □□</u> <small>(法人の場合は、名称及び代表者氏名)</small>		
		電話番号 <u>0852-〇〇-〇〇〇〇</u>		
① 統括 <input checked="" type="checkbox"/> 防火 <input type="checkbox"/> 防災		② 管理者を選任 (解任) したので届け出ます。		
記				
防火対象物	建築物その他の工作物	所在地	⑥ 松江市〇町〇番〇号	
	又は	名称	⑦ 〇〇ビル 電話 (0852) 〇〇-〇〇〇〇	
	用途	⑧ 複合用途	令別表第1 ⑨ (16) 項イ	
	種別	⑩ <input checked="" type="checkbox"/> 甲種 <input type="checkbox"/> 乙種	収容人員 ⑪ 300人	
統括防火・防災管理者	選任	氏名 (フリガナ)	⑫ 松消 太郎 (マツショウ タロウ)	
		住所	⑬ 松江市〇町〇番〇号	
		選任年月日	⑭ 令和〇年4月1日	
	資格	講習	種別	<input checked="" type="checkbox"/> 防火管理 (<input checked="" type="checkbox"/> 甲種 <input type="checkbox"/> 乙種) <input type="checkbox"/> 防災管理
			講習機関	⑯ 松江市消防本部
			修了年月日	⑰ 令和〇年〇月〇日 年 月 日
	⑱ その他	<input type="checkbox"/> 令第3条第1項第 () 号 ()		<input type="checkbox"/> 令第47条第1項第 () 号
		<input type="checkbox"/> 規則第2条第 () 号		<input type="checkbox"/> 規則第51条の5第 () 号
	解任	氏名	⑲ 消防 五郎	
		解任年月日	⑳ 令和〇年〇月〇日	
解任理由		㉑ 転勤のため		
その他必要事項		㉒		
受付欄*		経過欄*		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 □印のある欄については、該当の□印にレを付けること。
 3 統括防火・防災管理者の資格を証する書面を添付すること。
 4 ※印の欄は、記入しないこと。

〔統括防火・防災管理者選任（解任）届出書記入要領〕

項目		記入要領	
①「防火」「防災」		「防火」「防災」のうち、該当するものの口印にレを付けます。	
②「選任（解任）」		1 「選任（解任）」のうち、該当しない文字を――で抹消します。 2 同一の届出書で選任と解任をするときはそのままにします。	
③年月日		消防署への届出年月日を記入します。	
④宛先		防火対象物を所轄する消防長または消防署長を記入します。 1 橋北の防火対象物は「松江市北消防署長」 2 橋南の防火対象物は「松江市南消防署長」 3 特例認定または防災管理対象の防火対象物は「松江市消防長」	
⑤管理権原者		1 次のいずれかを記入します。 ア 連名で届け出る場合 「別紙のとおり」と記入し、別紙として管理権原者一覧を添付してください。 イ 主要な者が届け出る場合 建物所有者等の主要な管理権原者の住所、氏名及び電話番号を記入します。この場合も管理権原者一覧を添付してください。 2 全ての管理権原者が当該届出の内容を確認したことを証するため、次の書類を添付してください。 ア 協議の実施を証する書類※ イ 管理権原者一覧 ※契約書、管理規約等の協議の結果が確認できる書類（任意の様式）を添付してください。（別に例示する「統括防火・防災管理に係る協議に関する事項」を添付していただくことで足りります。）	
防火対象物	⑥所在地	当該防火対象物の所在地を記入します。	
	⑦名称	当該防火対象物の名称及び電話番号を記入します。	
	⑧用途	当該防火対象物の用途を、令別表第1に掲げる用途等により記入します。 （例）「工場」「事務所」「複合用途」等	
	⑨令別表第1	前⑧の欄に記載した当該防火対象物の用途を、令別表第1に掲げる用途区分及び項区分により記入します。 （例）「（12）項イ」「（15）項」「（16）項イ」等	
	⑩種別	令第3条の防火対象物の区分の該当の口印にレを付けます。	
	⑪収容人員	規則第1条の3の算定基準により算定した防火対象物全体の収容人員を記入します。	
統括防火・ 防災管理者	選任	⑫氏名 （フリガナ）	統括防火・防災管理者となる方の氏名とフリガナを記入します。
		⑬住所	統括防火・防災管理者となる方の現住所を記入します。
		⑭選任年月日	管理権原者から当該防火対象物の統括防火・防災管理者として選任された年月日（不明な場合は届出年月日）とします。
		⑮種別	1 統括防火管理者の届出の場合：統括防火管理者が受講した講習種別を左欄の甲種又は乙種の該当する方の口印にレを入れます。 2 統括防災管理者の届出の場合：右欄の口印にレを入れます。 3 統括防火管理者及び統括防災管理者の届出の場合：左欄の甲種又は乙種の該当する講習種別及び右欄の口印にレを入れます。 ※いずれの場合も、講習の受講以外で資格を取得した場合は、記入は不要です。
		⑯講習機関	防火・防災管理講習を受講した機関名を記入します。 （例）「松江市消防本部」「〇〇市消防本部」「日本防火・防災協会」等
		⑰修了年月日	講習を受けた修了証に記載されている修了年月日を記入します。再講習を受講している場合は、最後に受講した修了証に記載されている修了年月日を記入します。
		⑱その他	講習修了以外の資格者で選任する場合は、該当する口印にレを付け、（ ）内に根拠法条を記入します。 （例）令3条第1項第1号ハ 規則第2条第1号
	解任	⑲氏名	前任の統括防火・防災管理者の氏名を記入します。
⑳解任年月		統括防火・防災管理者でなくなった年月日（不明な場合は届出年月日）とします。	

	①解任理由	「転勤」、「退職」など具体的に記入します。
②	その他必要事項	1 委託選任の場合は、「選任種別」を記入します。 (例)「外部委託選任」等 2 その他必要な事項を記入します。